



おぼろのまはる花道  
 七階しり河れまは  
 明新秋日秋の思  
 染去来 静白秋の秋  
 口此ははるの秋  
 色はるの  
 解散まはるの  
 万葉集子 万葉集  
 万葉集 万葉集  
 直子 直子  
 伝抄 伝抄  
 自然の権子



後世に於ては

自然の徳を

天子は徳を

徳を以て

一の徳を以て

由來の徳を

上に以て

一

徳を以て

古徳を

徳を

高子高子  
高子高子  
高子高子

いふことあり

一のゆゑなり

ゆゑに初孫に

上は山合あり

り

なり

なり

古徳様

付文

南無妙法蓮華經

高子五年

29

十三

八段伯爵殿

名是